

入学式·始業式

- □4月8日(金)入学式
- □4月11日(月)新任式・始業式・対面式
- □ 1年生 133人 4クラス
- □ 2年生 105人 3クラス
- □ 3年生 113人 4クラス
- □ 生 徒 351人 教職員 34人

学校教育目標

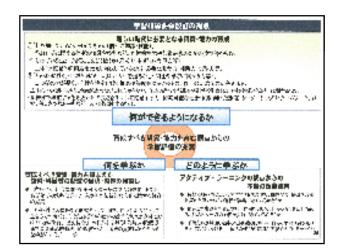
□人権尊重の精神を全教育活動の基盤とした心豊かな人間性と確かな学力、たくましく生きる力を持った生徒の育成

具体的な5つの努力点

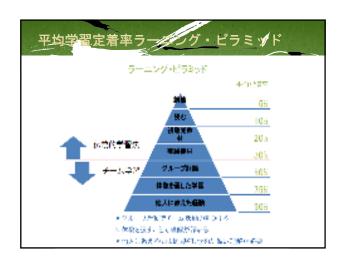
- □「早寝・早起き・朝ごはん」といった生 活のリズムを身につけた生徒の育成
- □家庭での学習習慣をきちんと身につけた 生徒の育成
- □人権意識が高く、思いやりの心が厚く、 自分や仲間を大切にでき、決まりを守れ る生徒の育成
- □「朝の読書活動」等の充実
- □生徒が主体的に学ぶ授業をめざした「学 び合いの授業づくり」の推進





































学びの共同体の学校のヴィジョン

- □すべての子どもの学ぶ権利を保障する
- □すべての子どもが一人残らず学びに参加させる
- □教師全員が互いに学び合い、教育の専門家として成長する
- □どの生徒も一人にしない...子ども同士がつながる
- □どの教師も一人にしない…先生同士がつながる (同僚性が生まれる)

東和中の方向性協同的な学び

- □ 本校では、授業のスタイルを『教える』『説明する』から『考えさせる』『説明させる』へ転換を図ろうとしています。
- □ 生徒が、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体 的に判断し行動できる力を身に付けさせたいからです。
- □ 生徒が先生に教えてもらうことに頼ってしまうと、生徒 は自ら考えようとしなくなります。
- □ 教えてもらうことを「待つ子ども」になってしまいます。
- □ 協同的な学びの場では、わからない子が「ねぇ、ここどうするの?」という問いを発することから学び合いが出発するのです。
- □ 誰もが安心して学べる学校をめざします。

「学び合い」三のの約束

- □わからないと言う ことができる
- □友達の声に耳を傾 ける
- □自分のわからない ことを追求する

学び合い三つの効束

ことができるこを進水することができることができることを進水する

1学期の生徒の活躍①

- □ 和歌山県少年剣道選手権大会
- □中学生男子の部 準優勝 武林 玖
- 第3位 下村 亮
- □歯と口の健康週間に係る「ポスター」
- □ 優秀賞 佐々木 優
- □ 入選 阿部 幸音
- □和歌山県中学校水泳競技記録会
- □女子50m自由形第2位
- □女子100m自由形第3位 林 玲菜

1学期の生徒の活躍②

- □「少年メッセージ2016」和歌山市大会
- □ 発表者 的場 愛未「ヒルネノススメ」
- □ 佳作 岡野 瀬梨華
- □和歌山市リレーカーニバル
- 女子低学年4×100mリレー
- □第2位 田中咲那・辻岡美咲・寺岡晟愛・山原優
- □和歌山県中学校柔道大会
- □男子個人無差別級 第3位 東 海玖亜

1学期の生徒の活躍3

- □和歌山市中学校総合体育大会夏季大会
- □柔道
- □ 81kg以下級 3位 東 海玖亜
- □ 90kg以下級 3位 楠 侑馬
- □ 90kg超級 3位 串野克哉
- □剣道
- □ 男子団体3位 県総体出場
- □ 男子個人準優勝 下村 亮 県総体出場
- □ 5位武林 玖・金丸健太郎 県総体出場
- □陸上競技
- □ 女子低学年4×100mリレー 第2位
- □ 田中・辻岡・寺岡・山原 県総体出場

夏休み、3つの願い

- □第一、「早寝・早起き・朝ごはん」といった 生活のリズムを崩さないこと。そのためには、 自分を律する力、自己管理能力(自己コント ロールカ)が必要となります。自分を律する 力に磨きをかけて、生活のリズムを整えよう。
- □ 第二、「読書に親しむ」こと。読書は、国語力を高めるとともに君たちの心を豊かにします。他人を思いやる心を育てます。
- □第三、「学習習慣を身につける」。夏休みの 課題はもちろん、少なくても1年生は1時間、 2年生は2時間、3年生は3時間、毎日の継 続です。

9月1日(木) 2学期始業式

- □42日間の長い夏休み
- □振り返ったときに自分で良い評価ができるような夏休みとなっているように期待します。
- □頑張りましょう!
- □最後に、8月28日(日)学校美化活動
- □多くの生徒の皆さんの参加を期待する。